



ASPACクアラルンプール大会に初めて参加して 2018.3.8-3.10



キワニスクラブに入会して既に9年になる私ですが、今回、初めてASPAC大会に参加しました。それも東京クラブの会長を務めている関係から、半ばある種の義務感を感じての初参加です。

しかし、実際に参加すると、私の想像していたものとはかなり印象の違うものでした。

まず、到着した日の夜に、日本地区からの参加者による合同夕食会がありました。宿泊先のホテルからはちょっと遠かったのですが、日本地区からの参加者の大半が参加された夕食会は、日本各地のクラブの方々と初対面とは思えないほど打ち解けて、アジア料理を楽しみながら、懇談することができました。

翌日は、日本地区の方々のための市内観光に参加。有名なツインタワーやイスラム博物館の見学などを楽

しました。ガイドの方が一人で大変でしたので、若い頃の仕切りやの感覚を思い出して、お手伝いをさせていただきました。

その日の夕刻に、開会式と夕食会がありましたが、マレーシア風なのかどうかはよくわかりませんが、千人近くが一同に会して、とにかく「うるさい」くらいに盛り上がりました。

私は、翌日、東京での予定がありましたので、早めに帰国いたしました。国際的なキワニスの集いのエネルギーでアットホームな雰囲気にも満足感を覚え、次にこのような機会があれば是非参加したいと感じた次第です。

(東京キワニスクラブ会長 増田好平)



キワニスかんたん子ども料理教室inとしまえん 2018.3.3

3月3日(土) 晴れ渡った暖かい日に「キワニスかんたん子ども料理教室2018」を「西武としまえん」で開催しました。今年で3回目となります。豊島子どもWAKUWAKUネットワークの子ども達18名、児童養護施設の石神井学園、西台子ども館から合わせて13名、サークルK武蔵野大学、立教大学、東京大学から合わせて12名、東京キワニスクラブ14名。豊島園の依田社長、尾形取締役、桜井料理長、スタッフも含め、総勢60名を超える方々にご参加いただきました。

キワニスのエプロンに各自の名前を書いたクッキングキャップをかぶった子ども達は、桜井料理長の説明に従って料理を開始。もちろんキワニスの会員もエプロン姿で参加です。

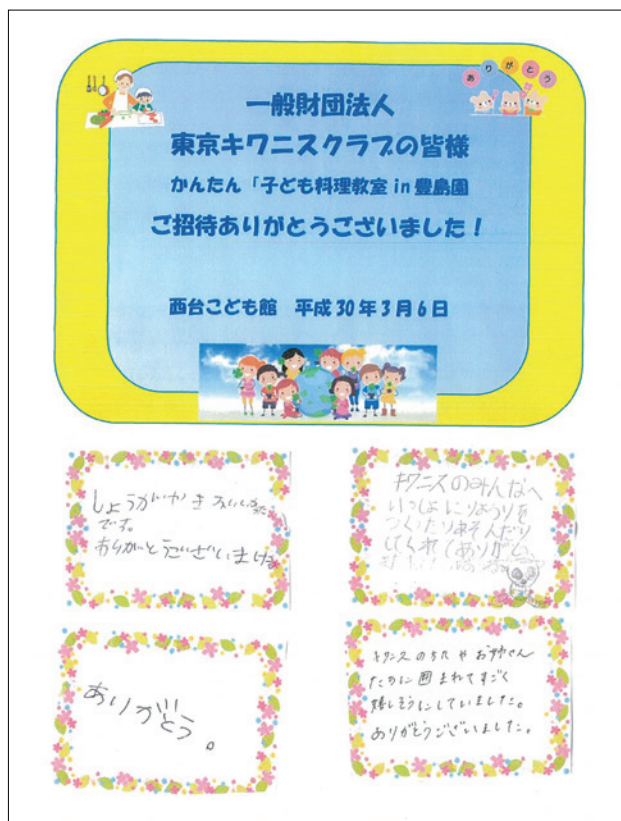
今年もメニューは、「豚肉生姜焼き丼」「とん汁」「野菜サラダ」。生姜焼き丼作りでは、フライパンの扱いに慣れた子ども、恐々とフライパンを持つ子どもと個性豊か。とん汁に味噌を入れるポイントも学び、サラダなど盛り付けも個性的で、各テーブルで歓声があがりました。そしてテーブルごとに食事がスタート。特に生姜焼き丼は人気で、何杯もお代わりする子がいたほ



どです。としまえんからサプライズで「デザート」がプレゼント。ひな祭りらしいイチゴのババロアに、参加者全員が大喜びでした。記念撮影後には、子ども達はボランティアの学生と共に遊園地へと飛び出しました。人気アトラクションの待ち時間も、学生たちのおしゃべりでとても楽しそう。最後、「また来年!」と手を振る子ども達に、恒例イベントの大切さを感じました。

元気で笑顔の子ども達との交流を通して、キワニスのスローガン「子ども達のために」の素晴らしさを再認識した1日でした。ご参加いただいた会員の方には、お忙しい中、子ども達の笑顔のためにご尽力いただきまして、ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

(事務企画委員副委員長 雲類 孝)



参加いただいた「子ども達や付き添いの方」からのお礼

かんたん料理教室に参加して 参加ボランティアスタッフ

子どもたちと料理をし、遊園地をまわってみて、自分のやりたいことをハッキリと言葉にする子やこちらが質問をしてその子の考えを汲み取るなど性格が出ていると思いました。同じ子どもでもシチュエーションによって変わることもありました。

今回のイベントで一番強く感じたのは、子どもたちの無邪気な笑顔です。初めて会った子どもたちでしたが、もっと笑顔にしたいと思いました。また、子ども

たちにとって「誉められること」はとても大切なことなのだと感じました。

(武蔵野大学 connect 原みなみ)

今回、初めてこども料理教室への参加をしました。初対面のこども達と上手く接することができるのか不安がありました。しかし、1日を通して班のこども達とはとても仲良くなれたと感じました。最初は目も見

てくれなかった子ども達も最後には積極的に話しかけてくれました。私自身もとても楽しく、こういうイベントという機会を子ども達に提供出来る事って凄いなと感じました。また、ぜひ定期的に開催して頂き私も

キワニス会員の方々と子ども達の交流に関しては、うまくいったのではないかと思います。

また、“日常”的な要素を含むことができたように感じた。一家団欒の食事風景のようなものの一辺を描くことができたように思えた。

(WAKUWAKU ネットワーク 中村 翔)

参加していききたいと強く感じました。子ども達が笑顔で過ごせる場所にこれからも関わっていききたいです。

(武蔵野大学 connect 八巻瑛香)

子ども食堂in妙法寺2018年春 2018.3.27

3月27日(火)晴天の暖かい日の12時から15時、「堀之内妙法寺」において、「子ども食堂」を実施いたしました。妙法寺での子ども食堂は年2回、「子どもの居場所作り・皆と一緒に食事する」をテーマに春休み、夏休みに実施していますが、その1回目です。妙法寺の満開の桜が子ども達を迎えてくれました。

多くの子ども達、そのご家族が受付の始まる前から集まり、待ちきれない印象。3年目を迎えた子ども食堂は地域にしっかりと根付いてきていることに感謝しながら、スタートしました。

370名ほどの子ども達、ご家族の方々が参加されました。学士会館精養軒のカレーライス、地域の方々が料理したサラダを食べました。「美味しかったです」、キワニスの会員を見つけて、「寺子屋の人達がいる」の嬉しい言葉。

その後、茶道体験、イベント会場へと移動。茶道体験では日常、正座することが少ない子ども達が慣れない手つきでお茶を飲む、神妙な顔つきが場の雰囲気と和ませます。茶道が初体験のお母さん達も、正座は辛いかもかもしれません。

イベント会場ではウサギの顔に化粧したピエロが作る「バルーンアート」。子ども達が描いた絵が主役、絵がバッチになる「缶バッチ」、アクセサリーになる「プラバン」。和紙で作る傘独楽。プロのマジシャンと見ま



学士会館 大坂勝総料理長

がうマジックなどを楽しみました。

ボランティアとして参加いただいた方々が37名。中学生(2校7名)、高校生(2名)、大学生(8名)、地域の皆様(20名)が食堂の整理、後片付け、イベントで大活躍していただきました。学生さんのボランティアが増えてきて、地域の輪が確実に広がってきています。参加いただいたキワニス関係の方々は19名、裏方作業をしていただきました。

子ども食堂後、恒例の清水屋さんでの懇親会。妙法寺の方々、地域の方々、ボランティアの学生さん、キワニス会員が互いの労を労いました。

「夏の子ども食堂」は8月2日(木)の予定です。

(事務企画委員副委員長 雲類鷲 孝)




子ども食堂
 in 妙法寺
 8月2日(木) 12:00~15:00
 食事受付 … 13:30 まで
 300人分のお食事あります
 ビーフカレー、サラダ、デザート、飲み物

 無料
 申し込み不要
このイベントの開催に賛助し、実行委員会に寄付をして下さる方は当日受付にお申し出下さい。

<主催> 妙法寺子ども食堂実行委員会 & 一般社団法人東京キワニスクラブ
 <協賛> 杉塚区社会福祉協議会
 <協賛> 福之内妙法寺 宇土倉農務養軒 NPO 法人 すまみのたね 清水郷
 ふくろくろは実行委員会 ムラカミ (株) フォーム
 ゆうゆう福祉センター内 一般社団法人東京都子育て支援会東京第七支部
 <ボランティア協力> 明治大学ボランティアサークルいらいの会 東京立正短期大学
 新習戸文化短期大学 杉塚区立大宮中学校 杉塚区立四輪中学校

受付：妙法寺 子ども食堂 入り口
 当日のプログラム
 ① 食事 12:00 ~ 13:30
 ② 体験・遊びのコーナー 12:30 ~ 15:00
 茶室体験
 プラバン作り
 田バジ作り
 折り紙工作
 パルーンアート



<保護者の皆様へ>
 ※ 参加されるお子様に食物アレルギーがある場合は必ず受付でお申し出下さい。
 カレーに使用される隠し成分はカレー、大豆、乳製品、ピーナツ、のみに含まれます。
 マヨネーズに使用される隠し成分は卵黄、ピーナツ、卵、小麦胚芽です。
 ※ 当日の体験・遊びのコーナーは変更になる場合があります。




 昨年8月に開催した「体験・遊びのコーナー」の様子
 子ども食堂受付でお待ちしています！

キワニスドールをつくる会 2月から5月までの報告

西松建設(株)・戸田建設(株) 「キワニスドールをつくる会」 2018.2.15

2018年2月15日(水)16:00~17:30、西松建設と戸田建設による「キワニスドールをつくる会」が開催されました。技術提携関係にある両社は、提携の一環として、昨年からのCSR活動でも合同でキワニスドールづくりに取り組んでいます。

今回は約30名が参加。両社の社員が同じテーブルを囲んで、熱心にキワニスドールづくりをしてくださいました。昨年参加された方は手際もよく、今回はじめて挑戦された方は丁寧に仕上げてくださいました結果、約1時間半で参加者全員がドールを完成させました。

最近企業による「キワニスドールをつくる会」の開催が増加していますが、外資系企業が中心で、日本企業はまだまだ少ないのが現状です。西松建設、戸田建設は、建設業界ではじめてキワニスドールをつくる会を開催していただいた企業で、また数少ない日本企

業でもあります。今後も継続実施していただけるとのことですので、東京キワニスクラブとしても、両社のようなボランティア企業が1社でも増えるような取り組みを行い、病気の子供達の一助になる活動に繋がっていきたいと思います。

(ボランティア活動委員長 田口 徹)



(株)ジャックス「キワニスドールをつくる会」 2018.3.10

今回の「キワニスドールをつくる会」は、社会貢献推進活動に積極的に取り組んでおられる(株)ジャックスの皆さんが、社員の方とご家族向けに第1部「キワニスドールをつくる会」第2部「小澤綾子講演ライブ」という形で企画されたもので、3月10日、恵比寿のジャックス本部で開催されました。

参加者をご家族の方々を含め約50名、この中には10名ほどの小学生年輩の子どもさんが混じていたところが目立ちます。今回はドールづくりのなかでも、綿詰めとくけ縫いの工程が対象となっていましたが一子どもさんたち、うまくできるかな??・・・心配御無用、お父さんお母さんと一緒に一所懸命に綿詰めをして、上手にできあがると顔が充実感にピカピカと輝いていました。中には、積極的にくけ縫いに挑戦したお子さんもいました。う～む、大したものです。

なお、第2部の「小澤綾子講演ライブ」についても、ご紹介をいたします。小澤さんはご自身進行性筋ジス

トロフィーを発症されていますが、協力するアーティストの方々とともに全国で「筋ジスと闘い歌う」活動を行っているアマチュアミュージシャンです。今回は、「つくる会」に赴いたキワニスのメンバーも講演ライブに参加させていただき、手拍子を取り声を合わせて歌い感動を共にすることができました。本当にありがとうございました。

(ボランティア活動委員 菅野良三)



ユースフォーラム交流会 2018.3.15

3月15日大手町にて東京キワニスクラブ「ユースフォーラム交流会」を開催しました。

ユースフォーラムメンバー8団体、サークルK、特別参加1団体の合計10団体から20名が参加しました。東京キワニスクラブからも13名が参加し、合計33名のにぎやかな会となりました。

各団体はアプローチの方法は違いますが、いずれも世界の子どもたちの為に工夫して取り組んでいます。各

団体より参加メンバー、昨年の主な活動、今年の活動予定につき報告を頂いた後、工夫している点、苦労している点等のご披露があり、ノウハウの交換等を行いました。東京キワニスクラブからも子ども食堂、寺子屋、キワニスドールフェスティバル等につきプレゼンを行い、キワニスの活動への理解と今後協力につき要請いたしました。

各団体はアジア(特にカンボジア)の子ども教育支援、

東日本の被災児童支援等に取り組んでいますが、横のつながりが薄くノウハウを共有する良い機会であったとのコメントも頂きました。今後ともユースフォーラ

ムメンバーとの関係を強化し、支援を継続していく予定です。

(Kファミリー委員長 和氣秀樹)



第68回ファミリーデー 2018.5.25

東京キワニスクラブ発足と同時に始まったファミリーデーは、今年で第68回目を迎えました。今回は5月25日(金)17時30分から、昨年と同じ文京区の椿山荘プラザタワー9階「アザレア」で開催されました。今年からは、レクリエーション委員会が7月に開いているサマーパーティを吸収する格好での開催となり、全部で72名の出席となりました。人数は昨年の70名とほぼ同数ですが、会員の参加が昨年の39名から46名へと増えたのが特徴です。

式次第は、山田明彦レクリエーション委員長の司会のもと、増田好平会長の開会挨拶があり、ゲストとして子ども食堂でお世話になっている十亀章子様、谷原博子様を紹介されました。続いてヒクソン・フェローの贈呈式が行われ、ダイヤモンド・ヒクソン・フェロー

の小島章伸会員と藤澤一就会員に対し、増田会長より代表の小島会員に記念品が贈られました。

次いで、佐々木信行副会長の乾杯から、約1時間の食事・歓談の後、アトラクションで「クレセント」の演奏によるジャズタイムとなりました。ご出演は、ボーカル狩野章子、猪野典子、ギター米田雄一、ピアノ沼部ヒロ子、ベース古賀圭侑の各氏で、「アナと雪の女王」などのヒット曲が披露されました。

恒例の福引は寺崎志野副会長の進行により、鉄川陽介会員のお嬢様である玲衣(れい)さんと川崎芳清会員のお嬢様の莉子(りこ)さんの籤引きをお楽しみいただき、26個の福引賞品が当選となりました。締めは予定通り19時30分で、寺崎副会長の挨拶でお開きとなりました。



寄付・福引代等は総額 342,000 円となり、木下功子
会員からは今年もまたコンパニオン 2 名を派遣して頂
きましたこと、をご報告しておきます。

なお、今回はサマーパーティを吸収する形での開催
でしたが、駅からやや遠いため会場が来年もここで良
いのか、サマーパーティとの一体感を醸成するとして
何月頃の開催が良いのか、以前 100 名以上の参加が
あった頃と比べると集客が今一つでこれをどうするの
か、などが検討課題として挙げられます。

お陰様で盛会の裡に会を進めることが出来ました。
ご協力いただきました増田会長を始め会員および
事務局各位、藤田観光株式会社と椿山荘のご関係各位
に、厚く御礼申し上げます。

(事業企画委員長 大嶋英一)



寺子屋 in 妙法寺 2018/2月-5月の模様

「寺子屋 in 妙法寺」の模様です。2月から5月の間、2月は2回、3月は2回、年度が変わって4月は3回、5月は2回開催いたしました。参加児童の数は2月-3月が平均9.5名、4月-5月は平均13名と増加の傾向です。当初は女子児童が大半でしたが、徐々に男子児童が増えてきて、1/3程度が男子児童となりました。

寺子屋での学習状況を見てみると、開始から1時間程度は集中して勉強していますが、それを過ぎると遊びだす児童が出て来ました。そこで集中が切れてきた時間に、パズル、ゲーム等を導入し、気分を変え、その後、学習に戻るという方法を実施しています。(パズル、ゲーム等は東京キワニス会員の方々にご自宅にあったものをご提供いただきました。)

また、3名から8名程度のボランティアの学生さんに参加いただき、児童の勉強を支援していただいております。仲良く、楽しそうに勉強している児童の姿が印象的です。

地域の方々に作っていただいているアイデアたっぷりの昼食も児童の楽しみの一つです。最近では料理のお手伝いをする児童も増えてきました。

7月下旬から夏休みが始まります。23日(月)、24日(火)、25日(水)の3日間に夏休みの宿題、自分の好きな勉強等をおこない、規則正しい生活習慣を身に付けることで夏休みを有意義に過ごすことが出来るように寺子屋を実施する予定です。また、子ども達が喜ぶイベントも企画しています。

(事業企画副委員長 雲類 鷲 孝)



夏の 寺子屋 in 妙法寺

**お寺に
学習スペース
できました。**

対象：小学生
内容：読書・ドリル・読書等自由に
漢字検定コースを併設
場所：庵之内「妙法寺」
参加費：無料
飲み物・昼食付

お昼は
お楽しみに♪

夏休みの宿題や自分でやりたい
学習材料を持って来て下さい。
本やパズル・漢字検定問題集は
お寺に有ります

7月の夏休みは...
23日(月) 24日(火) 25日(水)
9:00~12:00
なるべく事前申し込みのうえ、9時までに来てください
お昼は「流しそめん」「鉄板焼き」「かき氷」

<主催> 妙法寺子ども会実行委員会 一般社団法人東京キワニスクラブ <後援> 妙法寺社会福祉協議会
<協賛> 妙法寺 妙法寺 妙法寺 <ボランティア協力> 東京都立短期大学 新潟県短大 新潟県短大

申込み：妙法寺・事務所(山門を入って右手の建物) お問い合わせ：03-3513-6241 望月、藤原
各児童館(船/末・庵ノ内・庵ノ内南)にも申込み受付輪が置いてあります
妙法寺子ども会実行委員会 宛て 寺子屋 in 妙法寺 申し込み書

参加日に○をつけてください 23日(月) 24日(火) 25日(水)

名前 _____
食物アレルギーがある人は
こちらにご記入ください
学校名 _____ 学年： 級 _____
連絡先(保護者電話番号) _____

是非ご参加ください

2018 キワニスドール・フェスティバル

日時：2018年7月21日(土) 14:00~(受付 13:30~)
場所：株式会社パノナグループ 会議室
千代田区大手町2-6-2 パノナグループ JOB HUB SQUARE
プログラム：第1部 トークセッション「ドールで結ぶものがたり」
亀田総合病院 聖路加国際病院
第2部 キワニスドールづくり体験(終了後に交流会があります)
定員：150名
参加費：無料
その他：参加者名を6月30日までに東京キワニスクラブ事務局宛
お申込ください

アクセス
JR 東京駅 日本橋口
東京メトロ大手町駅 B8a 出口
東京メトロ日本橋駅 A1 出口

キワニスクラブとは?
世界三大国際車社団体の一つとして1915年にキワロイで設立され、未だを絶つ子ども達のための活動をしていませ。
「キワニス」は、キワロイ周辺の住居の言葉「皆一緒に暮らすNUN-Kee-Wan-Is」に由来しています。

主催：一般社団法人東京キワニスクラブ **Kiwanis**
協賛：株式会社パノナグループ
サッポロホールディングス株式会社
お問い合わせ：東京キワニスクラブ事務局 03-5256-4567
tokyokiwanis@japankiwanis.or.jp

こちららも ご参加ください

靖国神社「慰霊の泉」献納記念昇殿参拝に参加して 2018.4.3

今年は桜の開花は例年以上にはやく、既に4月3日には葉桜が多くみられる時期となりました。私は昨年、東京キワニスクラブに入会をし、この靖国神社の参拝に初めて参加をしました。

周辺の国々からニュースなどの話題となる靖国神社への参拝は初めてという事もあり、少々緊張する気持ちで待ち合わせの参集殿に向かいました。

増田好平会長ら総勢20数名の会員の方々と共に本殿へ向かいました。幾つかの神社への参拝経験はありますがやはり本殿は静かな雰囲気にもまれており参拝をすることの大切さを改めて感じました。

神職の方のご案内で、慰霊の泉に向かいました。150周年記念事業により周辺はとてに綺麗に整備・改修をされているとの説明を聞きました。その後、

慰霊の泉の前で記念写真の撮影を行いました。東京キワニスクラブが献納をした戦没者に水を捧げる母のモニュメントとして他の会員の方より説明を聞いておりましたが私が考えていた以上に大きなモニュメントを拝見する中で改めて参拝の意味を理解する機会となりました。

会員の方より以前は清掃をされていたことなどの説明を伺い、来年の昇殿参拝にも参加をしたいと思います。

また、帰り際に桜の標準木を見させていただき、近くにある遊就館の展示に興味をひかれ、館内に向かい大変に多くの戦争の遺品など、展示品を見る事が出来ました。

多くの犠牲のもとに今の平和がある事を改めて気づかされる一日となりました。

(新入会員 川崎芳清)



「なぎさ会」100回記念会 2018.3.15

日本酒愛好会「なぎさ会」が、第100回を迎えました。年に10回開催(ほぼ毎月)。10年も続いたこととなります。

第100回の3月15日夜は、新旧の会長、事務局長

ご経験者も参集。昔ばなしに華を咲かせ、総勢35名で大賑わい。会の名前の主でもある、現「なぎさ会」会長、荒木なぎさ会員も素敵なお着物姿で参加です。



みんなで特別ゲスト、長唄三味線の杵屋勝彦様の演奏に合わせて唄い、さらに盛り上がりました。

これまで「なぎさ会」を支えて下さった方々に、感謝を込めて日本酒セットを贈呈。最後に最高齢の安田和義会員から、あと10年200回を目指しましょうと嬉しい一言をいただき、三本締めでお開きとなりました。



ご関係者の皆さま、ありがとうございました。

「なぎさ会」は、世代を超えて楽しく深く交流できる貴重な場。200回目指し、レクリエーション委員会全体でサポートして参ります。

会員以外の方も参加可能ですので、ご連絡お待ちしております。

(レクリエーション委員長 山田明彦)



第81回 国際懇話会 2018.2.1

国際金融情報センター理事長・玉木林太郎さんにお話を伺いました。

玉木さんは、元財務省財務官、OECD(経済協力開発機構)事務次長であり、国際金融、経済のスペシャリストです。

テーマは、世界を変えていくもの。特に「気候変動」についてでした。

リーマン危機や日本のバブル崩壊時の内話など、興味深い話からスタート。世界経済がこれ程良い状況は近年なかったが、それでも存在するリスクやもしもの危機に、銀行や保険以外の分野での対応はどうか……玉木さんからの問題提起は重いものでした。

また海外では、「気候変動」について気候システムの変化による温暖化といった議論は、既に終わっているとも…。機関投資家の石炭関連企業からの投資引き上げ、保険会社の新規保険拒否、気候変動関連についての企業情報開示の整備、グリーンボンド市場拡大など、金融、投資サイドから「気候変動対応」がリードされ

ていくとのお話でした。この変化に今の日本はどうすべきか……。熱のこもったお話に聞き入りました。

今回は、東京キワニス以外に、埼玉キワニスの金杉和秋様も御参加頂き、開かれた国際懇話会となりました。

これからも楽しく最新の世界を学ぶ機会を、ご提供していきます。

(国際委員会委員長 中井 毅)



第82回 国際懇話会 2018.4.4

2018年4月4日。漆間巖会員のご紹介で元内閣危機管理監の伊藤哲郎氏に、国際的視点から見たテロと危機管理をテーマにスピーチを頂き、参加者との議論が大変盛り上がりました。起こりうる危機の事前対策がリスクマネジメント。災害、事件、事故などの危機の認識はイメージーションの力であり、事前対策は危機発生までに終了している必要があるとのこと。危機発生時の緊急事態対処が、クライシスマネジメント。憂いなくて備え無しになっていないかとの警報を鳴らされていました。

テロについては、フランス・パリの2015年11月13

日の同時多発テロ事件を詳細に説明。フランス政府が行った迅速な部隊展開による被害者の救出と犯人の迅速な検挙について、警察と消防の協力、警察と軍の協力、医療の優先順位付けのナポレオン以来の経験、情報収集、非常事態の法的内容などを語っていただきました。

これから、2019年のラグビーワールドカップ、2020年のオリンピック・パラリンピックはじめ重要行事目白押し日本で、それぞれのレベルで考え、対応しなくてはいけない課題を提示していただき、大変重要で大事なことを考える機会となりました。ありがとうございました。

(国際委員長 中井 毅)

ホームステイで訪日 米国高校生歓迎イベント 2018.6.16

昨年アメリカのキワニス関係者の子弟9人がホームステイで来日、東京、神奈川、埼玉の会員等にホストファミリーとしてご協力をいただいたことは記憶に新しいところです。今年も、7人のアメリカの高校生（6人女子、1人男子）が、ホームステイ（今年は島根県津和野町の高校と提携し、同市でホームステイとのこと）で来日（このうち昨年、増田好平会長がホストファミリーとなったマツケンジーさんが再来日）、仲介のローラシアン協会の手配で、東京にいる間にキワニスで歓迎のイベントを開催することになりました。

どのような歓迎イベントを実施するか、関係者で協議した結果、6月15日（土）に杉並区の妙法寺のご協力をいただき、同所でボランティアの指導の下折り紙作りを体験してもらうことにしました。

まず同日、最寄りの駅に集合した参加者を妙法寺近くの有名な蕎麦屋に案内し、天ぷらや蕎麦の昼食をご馳走しました。大半の学生が蕎麦を食べるのは初めての経験だということでしたが、皆上手に箸を使いながら、蕎麦を味わっていました。

終わって全員が妙法寺の一室に転進、ここで待っていた地元杉並区立向陽中学の3人の中学生、「ゆうゆう館」のボランティアの皆さん、キワニス関係者の指導を得な



ら、折り紙で傘（独楽にもなる）や鶴を折る体験をしました。皆和気あいあいと折り紙作りに興じていました。この後お坊さんの案内で妙法寺の主な施設を見学、吉國眞一会員夫人の素晴らしい通訳に高校生たちも興味深く見学しておりました。帰りにはお土産に可愛いお手玉を沢山もらい大喜びでした。

こうして歓迎イベントは無事に終わり、全員を原宿駅まで送ってお別れしましたが、多くのボランティアのご協力をいただき、同日のイベントは大成功だったと思います。ご協力いただいたボランティアの皆さんに、改めて感謝する次第です。

なお津和野に転進する予定の17日、大阪地方で大きな地震があり、心配されましたが、飛行機でしたので全員無事到着したとのことでした。

(日本地区事務総長 伊藤一實)



東京キワニス写真館 〈東京キワニス カメラ部〉



「棚田オーナー家族総出で田植え」
緒方謙二郎会員



「アラモアナ海岸のメモリアルデイ」
西江章会員



「鷗の出迎え」
横川端会員



「目指そう！なぎさ会 200 回」
内丸摂子会員

熱海湾を出入りする観光船。
なぜかイタリアの旗を掲げて・・・。
実は姉妹都市サンレモへの敬意の徴。



「大分クラブ 10 周年記念祝賀会
エクスカーション～1300 年の歴史を訪ねて」
吉田浩二会員

次回カメラ部は9月21日(金)
例会後に開催します。
テーマは「夏」。
カメラ部以外の方もお気軽
にご参加ください。

事務局便り

入会者

●白川信子様

入会日 2018年4月6日
勤務先 株式会社 山梨屋 有限会社 秀峰商事
職歴 昭和54年から 有限会社秀峰商事
平成6年から 株式会社山梨屋
趣味 旅行、スポーツ(特に水泳)、美術鑑賞、音楽鑑賞
推薦者 寺崎志野会員、棚澤青路会員

*レクリエーション委員会に所属されました。



●矢崎義夫様

入会日 2018年4月6日
勤務先 住友化学株式会社
職歴 1975年 住友海上火災保険株式会社入社
2006年 三井住友海上プライマー生命保険株式会社
2012年 住友化学株式会社
趣味 茶道、落語鑑賞、ジャズ鑑賞、旅行
推薦者 吉田浩二会員、佐藤隆会員

*社会公益委員会に所属されました



●大滝靖久様

入会日 2018年5月18日
勤務先 株式会社ムラヤマ
職歴 1979年 太陽神戸銀行入行
2010年 株式会社ムラヤマ入社
趣味 ゴルフ、映画鑑賞、コンサート鑑賞、ドライブ、旅行
推薦者 古橋和好会員、吉江誠会員



●齋藤淳一様

入会日 2018年5月18日
勤務先 富士通株式会社
職歴 1985年富士通株式会社入社
趣味 クラシック音楽
推薦者 北里光司郎会員、吉田浩二会員

*早速、カメラ部に加入されました！



物故会員

●野中庸様

入会日 1976年3月19日
2018年2月25日にご逝去されました。

●吉岡孝行様

入会日 1985年9月6日
2018年3月24日にご逝去されました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

■平成30年5月31日現在 総会員数 193名

編集後記

先日、ボランティア委員会の「キワニストール普及活動」に初めて参加しました。

ドールを見て、目を輝かせる医療関係者がなんと多かったことか。中でも愛知から参加した大学教授が、ドールを手に「子どもには知る権利がある」と語った一言が印象的でした。

他の委員会に参加してみるのも、キワニスの魅力を知るよい機会かもしれません。

ドールフェスティバルは、7月21日に開催です。(P.8 チラシ参照)

広報委員長 内丸摂子

<お知らせ>

- ・新リーフレット、三折り名刺ともに完成。絶賛配布中!
- ・横断幕を作成しました。集合写真など、ご活用下さい。

リーフレット 名刺



横断幕



三つ折りリーフレット

世界の子ども達のために。

Serving the Children of the World.

キワニスクラブのボランティア活動にあなとも参加してみませんか?

東京キワニスクラブ 入会のご案内

当クラブもしくは会費にお気軽にお問い合わせ下さい。事務局より資料、入会申込書(会員の推薦が必要)などを送付致します。入会費を基準に基づきメンバーシップ委員会の審議、理事会の承認を経て、入会となります。

入会金: 3万円
会費: 年12万円
(後援会費を納入し毎月2万円を納入する)

一般社団法人
東京キワニスクラブ

T: 011-0047 東京都千代田区内神田 2-3-2 米山ビル7階
Tel: 03-5256-4567 / Fax: 03-5256-0080
E-mail: tokyokiwanis@japankiwanis.or.jp
HP: http://japankiwanis.or.jp/tokyo/

Kiwanis

キワニスクラブは、米国で創立された国際的善徳団体です。「ロータリークラブ」「ライオンズクラブ」と並び、世界三大善徳団体の一つであり、現在85か国、約7300のクラブ、会員約20万人が、善徳活動に取り組んでいます。「キワニス」の名前の由来は、「Nun-Kee-Wan-is」(みんな一緒に集まる)。創立地・デトロイト周辺に住んでいた原住民の言葉に由来します。

世界のキワニスクラブは、「Serving the Children of the World」を合言葉として、未来を担う子ども達のための善徳活動を行っています。

キワニスクラブの主な活動

- キワニストールをつくる会**
病気の子ども達の不安を少しでも減らし、そんな思いで、「キワニストール」を制作しています。会員やその家族はもちろん、学校の授業や学園祭、企業の社員親づらプログラムでも「キワニストールをつくる会」を行っています。
- キワニ子ども食堂 子ども料理教室**
地域のボランティアの皆さんと一緒に「子ども食堂」を開催しています。食後の手作りゲームやおもちゃ遊び、お茶会や雑談などの企画も人気です。年に一回、「かんだん子ども料理教室」も開催しています。
- 寺子屋**
子ども達の「居場所」作りとして、ほぼ毎週土曜午前中に「寺子屋」を開催しています。子ども達は、読書・読書・漢字検定の勉強、年時には書き初めも行います。

キワニストールとは?
身長40センチ、体重50g、真っ白で条件を満たすからこそ、病気の子ども達が自分で抱きかかえたり、握ったりできず、お尻をかき回す時などに、このドールを持ってわらわらと笑顔を見せる子ども達の不安を和らげます。キワニストールは、病気の子ども達にとって、自分だけの「寛容な天使」とも大切にしてください。

キワニス奨学金
児童養護施設から大学・短大・専修学校への進学のために、一人年間40万円(延長4年)の奨学金貸付(生活サポート)を行っています。奨学金は会員からの寄付によっています。

顕著なボランティア活動を表彰
顕著なボランティア活動の表彰団体
青少年教育賞 僕らの身体もProject実行委員会 など
社会公益賞 こどものちから、アクアリズム など
奉仕賞 難病子どもWAKUWAKUネットワーク など

キワニス・ユースフォーラム
若者のボランティア活動を支援するため、青少年社会福祉団体や学生キワニスクラブ「キープ」(高校生)「サークル」(大学生)をネットワーク化し、交流を促進しています。

募金活動ならびにチャリティイベントの開催
災害支援、奨学金などのために、募金を寄付を集めています。

三つ折り名刺 (表)

一般社団法人
東京キワニスクラブ

Serving the Children of the World
世界中の子ども達の幸せのために活動する

キワニスとは?

キワニスクラブは、世界三大善徳団体の一つであり、現在85か国、約7300のクラブ、会員総数約20万人が、善徳活動に取り組んでいます。「キワニス」の名前の由来は、「Nun-Kee-Wan-is」(みんな一緒に集まる)。創立地・デトロイト周辺に住んでいた原住民の言葉に由来します。世界のキワニスクラブは、「Serving the Children of the World」を合言葉として、未来を担う子ども達のための善徳活動を行っています。

東京キワニスクラブ

設立 1964年 会員数 約200名

真っ白な「キワニストール」を手作りし、病院等を通じて病気の子ども達に贈る活動を行っています。「子ども食堂」「料理教室」「寺子屋」「青少年教育賞」「社会公益賞」「奉仕賞」「奨学金」など、子ども達のための様々な活動も盛んです。ボランティア活動をベースに、例会、懇談会を通じて「人とのつながり」を大切に活動を行っています。また、世代を超えたコミュニケーションも魅力です。

(裏)

一般社団法人
東京キワニスクラブ

子ども達に好きに抱きかかってもいい
泣き顔の表情も大切に使用します

- キワニストールをつくる会**
病気の子ども達の不安を和らげるためキワニストールを制作しています。
- キワニ子ども食堂・子ども料理教室**
地域のボランティアの皆さんと一緒に「子ども食堂」「かんだん子ども料理教室」を開催しています。
- 寺子屋**
子ども達の「居場所」作りとして、ほぼ毎週土曜午前中に「寺子屋」を開催しています。
- 児童養護施設卒の専修学校生・短大生・大学生に「キワニス奨学金」**

顕著なボランティア活動に
「青少年教育賞」「社会公益賞」「奉仕賞」贈呈

募金活動ならびにチャリティイベントの開催
青少年とのネットワーク「ユースフォーラム」の推進

一般社団法人
東京キワニスクラブ

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-3-2 米山ビル7階
Tel: 03-5256-4567 / Fax: 03-5256-0080
E-mail: tokyokiwanis@japankiwanis.or.jp
HP: http://japankiwanis.or.jp/tokyo/

これからの活動

2018年2月～2018年5月までの活動

	例会理事会等	イベント	子ども食堂・寺子屋	ドールを作る会
2月	2 例会2274 理事会⑤ 16 例会2275 16 東京ディビジョン会議	1 国際懇話会 3 スピカコンサート 8 なぎさ会 11・18・25 文楽 15 ワイン会 27 囲碁愛好会	10 寺子屋 24 寺子屋	14 西松建設 16 大妻中野(授業) 17 大妻中野(授業) 19 大妻中野(授業)
3月	2 例会2276 理事会⑥ 8-10 ASPACクアラルンプール大会(マレーシア) 16 例会2277 30 例会2278	7 スピカコンサート 8 宝塚観劇会 15 コースフォーラム交流会 15 なぎさ会(100回)19:00～ 27 囲碁愛好会	3 かんたん料理教室 3 寺子屋 17 寺子屋	10 ジャックス
4月	6 例会2279 理事会⑦ 20 例会2280	3 靖国神社慰霊の泉献納昇殿参拝 4 国際懇話会 6 東京地検見学ツアー 12 なぎさ会 17-19 神韻世界ツアー 19 宝塚観劇会 24 囲碁愛好会	7 寺子屋 14 寺子屋 28 寺子屋	9 キワニスドール技術研修会 11 キワニスドール技術研修会
5月	18 例会2281 理事会⑧ 25 ファミリーデー2282 樺山荘	10 なぎさ会 13 文楽を楽しむ会(11:00～) 13-27 大相撲夏場所 17 ワイン会 22 靖国神社慰霊の泉清掃会 27 文楽を楽しむ会(16:00～) 29 囲碁愛好会 31 宝塚観劇会	19 寺子屋 26 寺子屋	15 キワニスドール手直し会 17 JCB

2018年6月～今後の予定

2018/6/30現在

	例会理事会等	イベント	子ども食堂・寺子屋	ドールを作る会
6月	1 例会2283 理事会⑨ 15 例会2284 29 例会2285 28-30 K1年次総会ラスベガス大会	14 なぎさ会 15 カメラ部 21 新入会員オリエンテーション 25 国際懇話会 26 囲碁愛好会 28 宝塚観劇会	2 寺子屋 16 寺子屋	14 ウエルズファーゴ 19 キワニスドール手直し会 23 金平糖 24 日本医療保育学会 29 東京医療学院大学
7月	6 例会2286 理事会⑩ 20 例会2287 20 東京ディビジョン会議(予定)	5 護国艦いずも見学ツアー 12 なぎさ会 24 囲碁愛好会	14 寺子屋 23 寺子屋 24 寺子屋 25 寺子屋	12 JPモルガン 17 キワニスドール手直し会 21 ドールフェスティバル
8月	3 例会2288 理事会⑪ 17 例会2289 31 例会2290	23 宝塚観劇会 28 囲碁愛好会	2 妙法寺子ども食堂	
9月	6-7 日本地区年次総会熊本 14 例会2291 理事会⑫ 21 臨時総会2292	8.9 文楽 13 なぎさ会 14 社会公益賞贈呈式 15・16 文楽 21 カメラ部 22 青少年教育賞表彰式・交流会 25 囲碁愛好会 27 宝塚観劇会	1 寺子屋 22 寺子屋 29 寺子屋	
10月	5 例会2293 理事会⑬ 19 例会2294	18 ワイン会 23 囲碁愛好会		27 東京慈恵会医科大学 27 田園調布学園
11月		27 囲碁愛好会 未定 秋季ゴルフ大会		17 田園調布学園
12月		15 囲碁愛好会		

東京クラブの活動

● キワニスドール

身長約40cmで体重約50g、とても素朴な形で、目も鼻も口もありません。ただ一つ身に付けているのは、キワニスマークの小さなラベルだけです。

しかし、このちょっと風変わりな、ノッペラボウの小さな人形が普通の玩具の人形とは違った方法で、全世界の病気の子どもたちに大きな力を与えています。キワニスドールは、病気の子もたちと仲良しになり、見守ることが使命です。

白い木綿生地にポリエステル綿を詰めただけのキワニスドール。ノッペラボウなのは、使う人が顔を描いたり洋服を描いたりすることができるようにしているためです。また、お医者さんや看護師さんが、治療の説明のために、人形に絵を描くこともできます。さまざまに描かれた人形は、病気のその子だけの人形になります。

キワニスドールは、メルボルンのナナワディング・キワニスクラブで、1988年に初めて作られました。メルボルンからオーストラリア全域で広がり、さらに1994年に北欧にも伝播しました。日本地区では2001年11月から取り組み始めました。現在では全世界のキワニスクラブでドールを制作して病院などに寄贈するという活動を行っております。

2009年から毎年、キワニスドールの利用事例などについての情報共有をはかり、作る側と利用する側双方の課題を議論し合う場として、キワニスドール・シンポジウム2016年からはキワニスドール・フェスティバルを開催しています。

キワニスドール (Kiwaniis Doll) を平成18年7月14日に、商標登録し、平成28年4月19日に更新いたしました。

● キワニス子ども食堂

ひとりっ子・共働き・シングルマザー・ファザー等から「孤食」が増加する中で、世代を超えて楽しく語り合いながら、「美味しく」食べる機会の提供として、「キワニス子ども食堂」を学生会館精養軒等とともに開催しています。また、その進化系として、「キワニスカんたん子ども料理教室」をとしまえんの協力を得て開催しています。

● キワニス奨学金 (児童養護施設卒園進学者支援制度)

児童養護施設から大学・短大・専修学校への進学者向けに年間40万円(最長4年間)の奨学金(生活サポート)制度を2016年にスタートさせました。現在は2名の学生を支援しています。奨学金は会員からの寄付で賄っています。

● 表彰

キワニス「社会公益賞」 社会公益のために長年献身的に取り組んでいる団体を表彰しています。

東京キワニスクラブ「青少年教育賞」 国際的な活動を含め奉仕活動に積極的に取り組んでいる青少年団体を表彰しています。

キワニス「奉仕賞」 キワニスクラブの奉仕活動に協力する団体、学生サークルを表彰しています。

● SLP (学生・生徒版キワニスクラブ) 活動

高校生のクラブ、座間アメリカンハイスクール・キークラブと大学生のクラブ、サークルK武蔵野大学、若者による既存のサークル活動を支援するキワニス・ユースフォーラムがあり、若者のボランティア活動を支援しています。

キワニスクラブとは

キワニスクラブは、“世界の子どものために”を合言葉に奉仕活動を行う民間の世界的な団体です。1990年からは、特に幼い子どものための奉仕活動に力を入れています。名称のキワニスは、デトロイト周辺に住んでいたアメリカ先住民の言葉“Nun-Kee-Wanis” (みんな一緒に集まる) に由来します。

キワニスクラブは、1915年1月21日米国デトロイト市で生まれました。当初はアメリカとカナダで発展していましたが、1963年にはヨーロッパ3都市に広がり、現在世界の約82ヶ国、7,000のクラブ、約19万人の会員が国際キワニスを構成し、その本部は米国インディアナポリスにあります。

日本では、東京キワニスクラブが1964年1月24日、アジア太平洋地域で最初のクラブとして設立されました。次いで名古屋、大阪、広島、神戸、仙台、札幌、横浜、高松、福岡、京都、千葉、和歌山、新潟、泉州、埼玉、西宮、熊本、静岡、金沢、松江、鹿児島、芦屋、福島、大分、千代田、長崎、宮崎、佐賀、秋田、大垣、福井、沖縄、徳島、青森の順に生まれ、現在35のクラブで会員は約2,000名で活動しています。東京キワニスクラブは、1967年2月27日社会奉仕団体として初めて、厚生大臣より社団法人の認可を受けました。2012年10月1日に一般社団法人に移行しました。

一般社団法人 東京キワニスクラブ 会長 増田好平 〒101-0047 千代田区内神田2-3-2 米山ビル7階

Tel: 03-5256-4567 Fax: 03-5256-0080 e-mail: tokyokiwanis@japankiwanis.or.jp URL: <http://www.japankiwanis.or.jp/tokyo>